



詩（言葉）の力

美幌町図書館長 竹花 史康

『言葉』

谷川俊太郎

何もかも失って
言葉まで失ったが
言葉は壊れなかった
流されなかった
ひとりひとりの心の底で



言葉は発芽する
瓦礫の下の大地から
昔ながらの訛り
走り書きの文字
途切れがちな意味

言い古された言葉が
苦しみゆえに甦る
哀かなしいゆえに深まる
新たな意味へと
沈黙に裏打ちされて

『言葉』は、朝日新聞の2011年5月2日夕刊に発表された谷川俊太郎さんの詩です。

谷川俊太郎さんはインタビューで、「震災後、直接的に『311』を主題とする詩は書いていない。被災者じゃないからリアリティーがないという気がして書きたくなかった」と語っていました。

それでも、谷川俊太郎さんの潜在意識から滲み出てきたのが、この『言葉』だと言われています。

東日本大震災から13年後の今年、能登半島地震が起きました。まだ、多くの方が避難生活をされ、復旧復興が進まないところも多いようです。

被災地のニュースを見るたび、何もできないことにはがゆかさと、申し訳なさを感じていました。そんななか、谷川さんの『言葉』に触れ、むしろ、私の方が励まされ勇気づけられるような気がしてなりません。



1月の図書館利用状況

来館者	3,506 (前年比+492)
開館日数	20日
一般の貸出冊数	5,009冊
児童の貸出冊数	3,877冊
合計貸出冊数	8,886冊 (前年比-638)



1月は絵画展があり、たくさんの方に来ていただきました。ありがとうございます。

3月の主な予定

- 1日(金)～8日(金)
大谷翔平選手
寄贈グループ特別展示
- 2日(土)～27日(水)
ふらっとギャラリー
- 7日(木)、21日(木)
おはなしのへや
- 8日(金) 13:30～
お楽しみ文学館
- 14日(木)、28日(木)
絵本とあそぼ
- 22日(金)
図書館ボランティアの日
- 23日(土) 11:00～12:00
イキイキピアノ
- 23日(土) 13:30～15:30
大人こそ絵本を楽しもう講座
- 26日(火)～31日(日)
新聞の無償譲渡

【休館日】 4日、11日、18日
20日、25日、29日



